Bluetoothオーディオトランスミッター&レシーバー
取扱説明書

SCMS-T対応

400-BTAD001

最初にご確認ください

セット内容
- ●本体 ……………………………… 1個
- ●充電用USBケーブル…………… 1本
- ●オーディオケーブル …………… 1本
- ●取扱説明書・保証書(本書)……… 1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

特長

●高音質なサウンドがワイヤレスで楽しめるBluetoothオーディオトランスミッター(送信)&レシーバー(受信)です。
●Bluetooth対応のヘッドホンやスピーカーへ音声・音楽を送信できます。
●Bluetooth対応のスマートフォンやパソコンから音声・音楽を受信できます。
●切替スイッチで送信と受信を簡単に切替できます。
●3.5mmプラグ／ジャックのイヤホンやオーディオ機器(TV、パソコン、カーオーディオなど)に対応します。
●本製品を送信用と受信用として2台使えば、簡単にワイヤレス環境を構築できます。

デバイス名	400-BTAD001
パスキー	**0000(ゼロ4つ)、1111、8888、1234** ※受信機(RX:レシーバー)でのご使用の場合、ペアリング時にパスキーを求められた場合は、「0000(ゼロ4つ)」を入力してください。

安全にご使用いただくために

●自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
●歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
●使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なうおそれがあります。
●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようご注意ください。
●内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
●濡れた手で充電したり、充電ポートに触れたりしないでください。感電の原因になります。
●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
●ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
●小さいお子様には使用させないでください。

ご注意

●本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
●本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
●本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
●医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
●高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
●飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
●必要以上に長時間の充電はしないでください。
●電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300～400回繰り返し充電できます。
●電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
●十分に充電しても使用時間が著しく短くなってきたり、使用できない場合は電池の寿命ですので、新しい製品をお買い求めください。(電池交換はできません)
●本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
●充電が終わったら必ずケーブルを取外してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
●使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。
●本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ Bluetoothについて

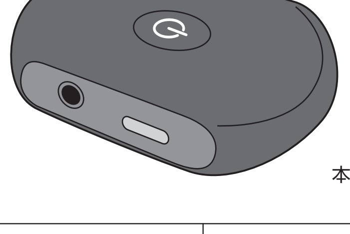
●本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されてないことを確認してください。
●万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

■ 良好な通信を行うために

●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
●Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が途切れることがあります。
●Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
●IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1.お使いになる前に

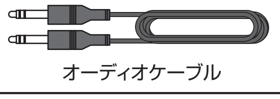
■ セット内容



本体

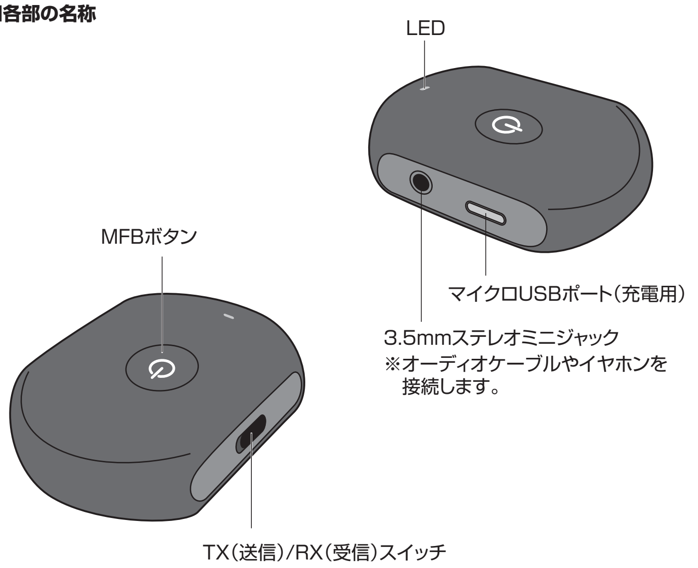
取扱説明書

充電用USBケーブル



オーディオケーブル

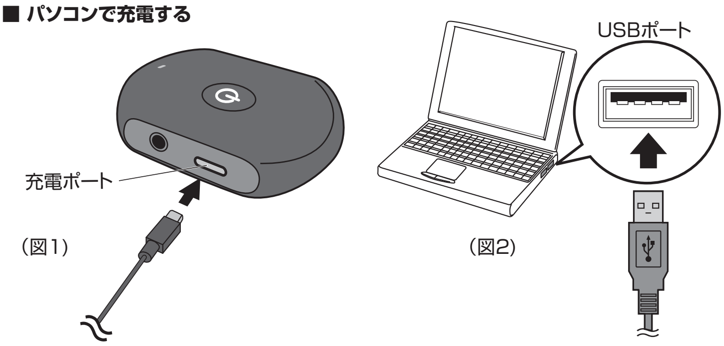
■各部の名称



2.充電方法について

> ⚠ **注意**
> ・はじめてご使用になるときは、赤いLEDが消えるまで完全に充電してください。（約2〜3時間）
> ・必ず付属のUSBケーブルで充電してください。

■ パソコンで充電する



1. 充電用USBケーブルを本体の充電ポートに接続します。（図1）
2. 充電用USBケーブル（Aコネクタ）をパソコンのUSBポートに接続します。（図2）
   LEDが赤く点灯します。
3. 赤いLEDが消えたら充電完了です。

■充電の時期

LEDが赤く点滅し始めたら、上記の方法で充電してください。

3.ご使用方法

> ⚠ **注意**
> ・この製品は、送信機（TX)と受信機（RX)の2通りのご使用が可能です。
> 電源を入れる前に、TX/RXスイッチを切り替えてください。
> ・TX↔RXに切り替えた後は、1〜2秒待ってから電源を入れてください。
> 切り替えた瞬間に電源を入れると動作エラーを起こす可能性があります。
> ・充電しながらご使用する場合は、先にケーブルを接続してから電源をONにしてください。
> 電源がONの状態で充電を始めると充電モードに入るため電源がOFFになります。

■送信機（TX:トランスミッター）でのご使用方法

1.電源ON

MFBボタンを約5秒長押しし、青LEDが点灯したらはなします
※購入後初めて電源を入れたときは、自動的にペアリングモード（青LEDがすばやく点滅）になります。

2.電源OFF

MFBボタンを約1〜2秒長押しし、赤LEDが点灯したらはなします。

3.ペアリング

MFBボタンを約7秒長押しし、青LEDがすばやく点滅したらはなします。
※2分以内にペアリングが完了しない場合、自動的にスタンバイモードに戻ります。

4.自動電源OFF機能

接続が切れると約5分後に自動的に電源がOFFになります。

5.初期設定に戻す

MFBボタンを約12秒長押しし、赤LEDが1秒、その後青LEDが1秒点灯したらはなします。
初期設定に戻り、自動的にペアリングモードに入ります。

■受信機(RX:レシーバー)でのご使用方法

1.電源ON

MFBボタンを約6秒長押しし、青LEDが点灯したらはなします
※購入後初めて電源を入れたときは、自動的にペアリングモード（LEDが青と赤交互にすばやく点滅）になります。

2.電源OFF

MFBボタンを約1〜2秒長押しし、赤LEDが点灯したらはなします。

3.ペアリング

MFBボタンを約8秒長押しし、LEDが青と赤交互にすばやく点滅したらはなします。
※パスキーを求められた場合は、「0000(ゼロ4つ)」を入力してください。
※2分以内にペアリングが完了しない場合、自動的にスタンバイモードに戻ります。

4.自動電源OFF機能

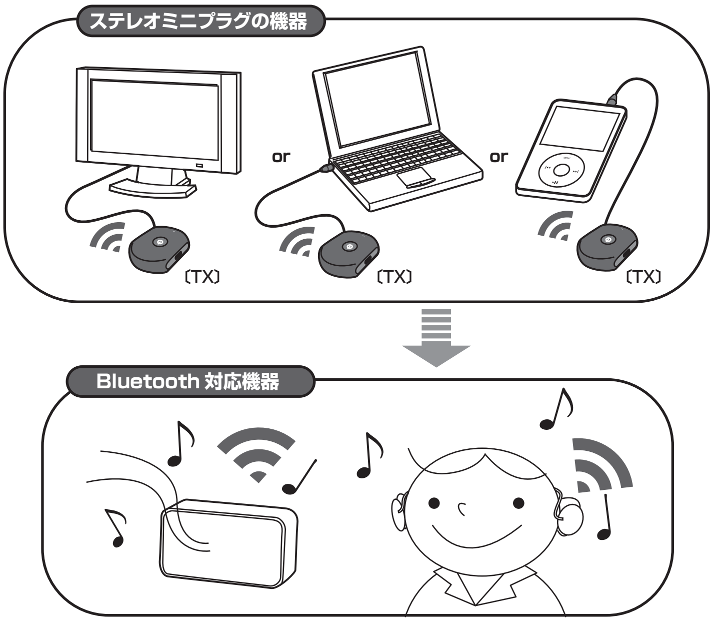
接続が切れると約5分後に自動的に電源がOFFになります。

5.初期設定に戻す

MFBボタンを約12秒長押しし、赤LEDが1秒、その後青LEDが1秒点灯したらはなします。
初期設定に戻り、自動的にペアリングモードに入ります。

4.Bluetooth対応機器に音声を送信する【TX】

TVやオーディオ機器の音声をBluetooth対応のヘッドホンやスピーカーへ送信できます。

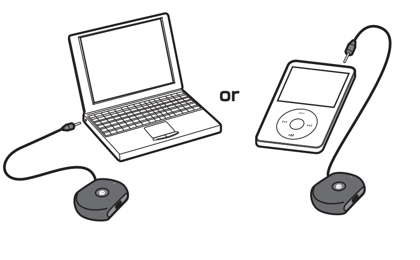


例）Bluetooth対応のステレオヘッドセット（弊社製MM-BTSH〜）と接続する場合

1.本製品のTX/RXスイッチをTXにします。
2.本製品のMFBボタンを長押ししてペアリングモードにします。
3.ヘッドセットをペアリングモードにします。
4.数秒後ペアリングが成功すると本製品の青LEDが4秒ごとに2回点滅に変わります。

これで設定完了です

5.本製品とTVやオーディオ機器のイヤホンジャックを付属のオーディオケーブルで接続して音声を再生します。
※パソコンの場合は、イヤホンジャックから音が再生される状態にしてください。
※USBスピーカーを接続している場合は、音の再生デバイスをパソコン内蔵スピーカーに変更してください。



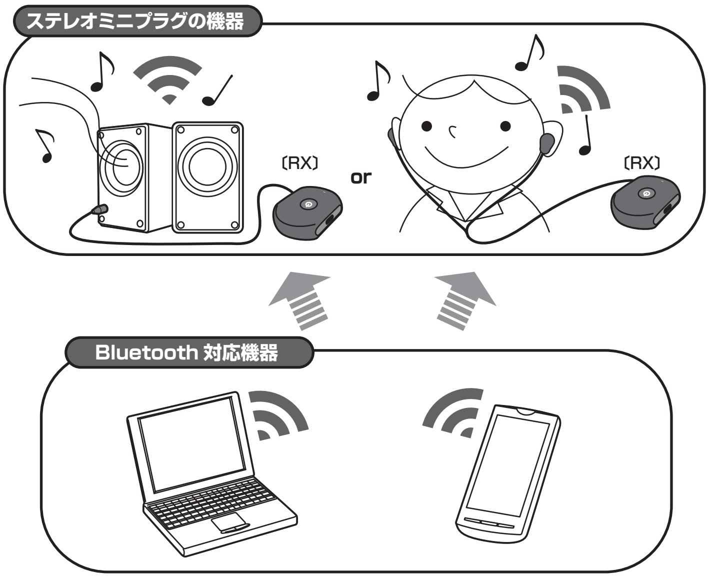
> ⚠ **注意** 初めから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。

> ⚠ **注意** 使用後は必ず電源をOFFにしてください。または、接続を切断してください。音楽再生をしていない場合でも、接続中であれば電力を消費します。

6.電源を切った後、再び使用する場合は、再度ペアリングの必要はありません。両方の機器の電源を入れるだけで使用できます。しばらくたっても使用できない場合は、MFBボタンを1回押してください。それでも使用できない場合は、再度ペアリングを行ってください。

5.Bluetooth対応機器から音楽を受信する【RX】

Bluetooth対応のスマートフォンやパソコンから音楽を受信して接続したイヤホンやスピーカーで再生できます。

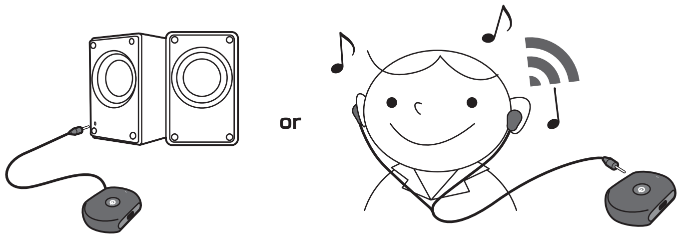


例）iPhone 4Sと接続する場合

1. 本製品のTX/RXスイッチをRXにします。
2. 本製品のMFBボタンを長押ししてペアリングモードにします。
3. iPhone 4Sの「設定」→「一般」→「Bluetooth」をONにします。
4. 「400-BTAD001」を選択します。
5. 数秒後ペアリングが成功すると、本製品の青LEDが4秒ごとに2回点滅に変わります。

これで設定完了です

6. 本製品にお好みのイヤホンやヘッドホン、スピーカーを接続して音楽を再生します。



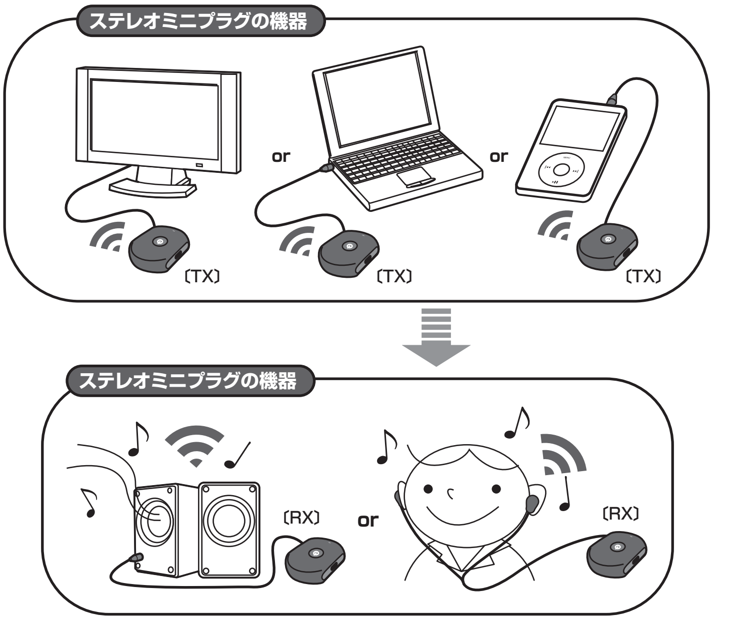
⚠ **注意**	**初めから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。**

⚠ **注意**	**使用後は必ず電源をOFFにしてください。または、接続を切断してください。音楽再生をしていない場合でも、接続中であれば電力を消費します。**

7. 電源を切った後、再び使用する場合は、再度ペアリングの必要はありません。両方の機器の電源を入れるだけで使用できます。しばらくたっても使用できない場合は、MFBボタンを1回押してください。それでも使用できない場合は、再度ペアリングを行ってください。

6.本製品を2台使用して音声を送受信する

本製品を送信用と受信用として2台使えば簡単にBluetoothワイヤレス環境を構築できます。



1.本製品のTX/RXスイッチをそれぞれTX/RXにします。
2.本製品のMFBボタンをそれぞれ長押ししてペアリングモードにします。
3.数秒後ペアリングが成功すると本製品のそれぞれの青LEDが4秒ごとに2回点滅に変わります。

これで設定完了です

4.上記の様に本製品にお好みの機器を接続して音楽を再生します。

⚠ **注意**	**初めから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。**

⚠ **注意**	**使用後は必ず電源をOFFにしてください。または、接続を切断してください。音楽再生をしていない場合でも、接続中であれば電力を消費します。**

5.電源を切った後、再び使用する場合は、再度ペアリングの必要はありません。両方の機器の電源を入れるだけで使用できます。しばらくたっても使用できない場合は、MFBボタンを1回押してください。それでも使用できない場合は、再度ペアリングを行ってください。

7. 各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。
再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。
使用できない場合は、MFBボタンを押すか、接続または再度ペアリングを行ってください。

8. よくある質問

Q. 接続やペアリングが突然できなくなった。
A.本製品と相手機器の電源を両方とも一度切ってから、再度接続やペアリングを行ってください。

Q. 本製品に接続したイヤホンから音が聞こえません。（パソコンの場合）
A.1「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。
2「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」のデバイスがBluetoothデバイスに なっていることを確認してください。
3「音声」タブを選択し、「音の再生」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

Q. 機器間の通信距離は?
A. 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

Q. 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?
A. いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

Q. 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?
A. いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

Q. 接続したヘッドホンから雑音が聞こえる。
A. 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体（接触した状態）などを挟むと雑音が入ります。

仕様

適合規格	Bluetooth Ver.2.1+EDR準拠
伝送方式	FHSS
周波数範囲	2.402～2.480GHz
通信距離	約10m(使用環境によって異なります)
送信出力	Class2
電源	内蔵型リチウムポリマーバッテリー 充電時間：最大2時間 連続再生時間：送信(TX)時/最大10時間　受信(RX)時/最大9時間 スタンバイモード/最大400時間
重量	約50g
対応プロファイル	A2DP(オーディオ) AVRCP(リモートコントロール) ※受信時一時停止のみ
対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン･携帯電話･パソコン･オーディオ機器 ※ パソコンがBluetoothに対応していない場合、Bluetooth USBアダプタ、またはBluetoothオーディオアダプタをお使いください。 ※ オーディオ機器がBluetoothに対応していない場合、Bluetoothオーディオアダプタをお使いください。 ※ Bluetooth Ver.4.0/3.0/2.1/2.0対応機器との接続も可能です。 ※ Class1の機器との接続も可能です。

保証規定

1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送･移動中の衝撃による場合。
(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証期間 6ヶ月

キリトリ線

保 証 書　　サンワサプライ株式会社

型 番		**400-BTAD001**
お客様	お名前	
	ご住所	〒 TEL
販売店	販売店名･住所･TEL 担当者名	
保証期間 6ヶ月　お買い上げ年月日　　年　　月　　日		

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社　2012.9現在
岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
12/09/MIDaSz